



紙風船で完走を祈願！



薄暗い中、角館交流センター前を一齐スタートするランナーたち。

100キロ チャレンジ マラソン

限界に挑戦

9月23日、角館町から北秋田市鷹巣までを走破する「2018北緯40度秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン」が開催されました。

100キロの部には県内外から986人が出場、夜明け前の午前4時30分に角館交流センターをスタートしました。

今年は、スタート前にランナーの完走を祈願して上桧木内の紙風船上げが披露され、巨大な風船が膨らむとランナーたちからは歓声が上がっていました。

また、333人が出場した50キロの部は、北秋田市阿仁農村環境改善センター近くを10時30分にスタートし、100キロの部と同じ北秋田市鷹巣のゴールを目指しました。

ランナーたちは、青空の下、田園風景が広がる道のりを1歩1歩自分のペースを確認しながら快走していました。

沿道では住民が「頑張れ」などと声援を送ったり、コースに設置されたエイドステーションでは、スタッフが立ち寄ったランナーを笑顔で迎え、励ましの言葉をかける姿が見られました。

第33回 生保内節全国大会



一般の部で最優秀賞に輝いた地主和希さん。

9月22日・23日の両日、「第33回生保内節全国大会」が仙北市民会館で行われました。

今大会は一般の部に99人が、年少者の部に27人が出場しました。一般の部は22日に予選を行い、23日の準決勝を経て、10人が決勝に進みました。

その結果、一般の部では、地主和希さん（仙北市田沢湖）が最優秀賞に輝きました。

地主さんは、6歳からこの大会に出場しており、12歳のとき年少者の部で最優秀賞を受賞。高校卒業後に一般の部に挑戦するようになり、これまで優秀賞を4回受賞している実力者です。念願の最優秀賞受賞に地主さんは「民謡に込められた地域の思いを伝えられるよう、これからも練習を重ねたい」と受賞の喜びを語りました。

また、中学生以下の年少者の部では、谷川未采さん（八郎潟中3年）が最優秀賞に輝きました。他の入賞者は以下のとおりです。《敬称略》

- 【一般の部】
- ▽優秀賞Ⅱ 高橋愛実香（男鹿市）、成田義道（鹿角市）、川辺節子（秋田市）、田村和子（仙北市）
 - ▽敢闘賞Ⅱ 澤木美晴（男鹿市）、高橋さとみ（由利本荘市）、小松博美（仙北市）、目黒優月（男鹿市）、加藤訓芳（富山県氷見市）
- 【年少者の部】
- ▽優秀賞Ⅱ 目黒菜々香（男鹿市）、藤井彩花（男鹿市）、川井ふたば（秋田市）



年少者の部で最優秀賞に輝いた谷川未采さん。

実戦空手道武心会の選手たちが全日本大会へ出場



前列左から新田悠仁君（角館小3年）、佐々木雄君（同）、岩田晴君（角館中1年）。
後列左から田牧勇我君（角館中3年）、高橋慶多君（西明寺中3年）、金谷大雅君（神代中3年）、実戦空手道武心会の湯澤浩一師範。

3月4日に花巻市総合体育館（岩手県）、9月2日に山形市総合スポーツセンター（山形県）で開催された「第12回JKJO全日本空手道選手権大会東北地区選抜予選大会」と7月8日に大船渡市民体育館（岩手県）で開催された「第20回ジパングカップ実戦空手道選手権大会」で、実戦空手道武心会の選手が活躍し、全国大会への切符をつかみました。両大会とも強豪選手が揃う中、実戦空手道武心会の選手は合計7クラスで優勝しました。

JKJO全日本大会に初めて出場する佐々木雄君（角館小3年）は「悔いの残らないように一生懸命頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。

優勝した実戦空手道武心会の選手は、9月30日に神奈川県川崎市で開催される「JICA 第1回全日本空手道選手権大会」、10月8日に千葉市で開催される「第12回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」にそれぞれ出場しています。

【大会結果】（敬称略）

第12回JKJO全日本空手道選手権大会東北地区選抜予選大会 ▼小学3年重量級 優勝 佐々木雄（角館小） ▼中学1年輕量級 優勝 岩田晴（角館中） ▼中学2・3年輕量級 優勝 高橋慶多（西明寺中） ▼中学2・3年輕量級 優勝 田牧勇我（角館中） ▼中学2・3年重量級 優勝 金谷大雅（神代中）…第12回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会に出場。
第20回ジパングカップ実戦空手道選手権大会 ▼小学3年重量級 優勝 新田悠仁（角館小） ▼中学軽量級 優勝 田牧勇我（角館中） ▼中学中量級 3位 藤原典史（中仙中）…JICA 第1回全日本空手道選手権大会に出場。

第60回手をつなぐ育成会秋田県大会 更生援護功労者表彰を受賞

9月2日、ホテル鹿角（鹿角市）で開かれた「第60回手をつなぐ育成会秋田県大会」で、田口ひとみさんが秋田県知事から更生援護功労者表彰を受賞しました。

田口さんは、長年にわたる手をつなぐ育成会の事業に積極的に参加し、地域の知的障がい者やその家族の支援、障がいの理解促進や会員の組織加入、拡大に尽力されたとして今回の受賞となりました。



更生援護功労者表彰を受賞した田口さん。

第56回 三船十段杯争奪 柔道大会 角館柔人クラブが 3位入賞

9月2日、第56回三船十段杯争奪柔道大会が岩手県久慈市市民体育館で開催され、角館柔人クラブが準決勝で三船十段記念館（岩手県久慈市）に惜敗しましたが、3位入賞を果たしました。

この大会は、東北の強豪チームが参加する大会で、各県より37チームが参加し、熱戦を繰り広げました。



善戦した角館柔人クラブの皆さん。
▼前列右から：児玉さくらさん、福島誠之介君、小木田監督、能美晴理華さん、加藤希望さん、戸堀女子担当コーチ、戸堀善悠さん、戸堀こーち。

仙北市
地域おこし
協力隊コラム

秋田に移り住んで1年 折笠 靖子



折笠さんが企画した「秋田にやいりく線ねっこ列車」。

私は内陸線と沿線地域の活性化を目的として活動しています。9月には私が企画した「秋田にやいりく線ねっこ列車」がラストニヤン（ラン）を迎えました。応援していただき、ありがとございしました。

今回、地域おこし協力隊の活動のひとつとしてご紹介するのは女子目線で私がプロデュースした「内陸線オトナ女子プロジェクト」です。私が秋田に来て感じた、「女子であることを楽しみながら参加できる、こんな旅行ツアーがあったらいいな」というわがままを形にしているツアー企画です。今回で第3回目になります。第1回目は「幸せのラム肉ランチとごほうびワイン」、第2回目は「花の百



森吉山トレッキングツアーを楽しむ折笠さん（左）と講師の小山内さん（右）。

名山 森吉山わくわくトレッキング」、そして第3回目は10月21日に開催する「紅葉の安の滝 フォトリッキング」です。ぜひ私と一緒に安の滝へ行きませんか？毎回楽しく盛り上がっています。おひとり様も、もちろんオッケーです。女子であることを楽しみましょう！

詳細については、広報10月1日号26ページに募集案内が掲載されていますので、そちらでご確認ください。

こんな私も秋田に住んで1年が経ちました。昨シーズンの冬はなんとか乗り切りましたが、今年も肌寒い時期を迎え、冬本番が今から心配です。どこかで見かけたら気軽に声をかけてください。秋田での心温まる色んなつながりに感謝です。

市民公開講座

『ケアニン』 あなたでよかった



上映前、会場に集まった皆さんにあいさつする門脇市長（中央）。

9月1日、西木温泉ふれあいプラザクリオンで市民公開講座 映画「ケアニン～あなたでよかった～」が上映され、105人が鑑賞しました。

映画は、新人介護福祉士の大森圭君が認知症の女性を担当し、試行錯誤する中で家族の関わりや地域の協力、スタッフの連携を通して成長していく物語です。母親のことを「認知症になったら、もうおしまいだ」という息子に対して、大森君は「認知症だから人生終わりなんかじゃない」と一生懸命に向き合い、家族の頑なな気持ちを解かしていきます。「介護」という言葉からは「する人」「される人」の印象を受けますが、「介護福祉士」をあえてケアする人間『ケアニン』と呼び、人間同士のつながりを描いています。

鑑賞後には、参加者から感想を樹木の絵に貼っていただき「ささえあいの樹」が完成しました。参加者からは「みんなが笑顔で暮らせる地域にしたい」「ケアニンはよい言葉ですね」「介護の仕事が好きになった」「またこのような機会を企画してほしい」などの感想が寄せられました。

仙北市包括支援センターでは、これからも「認知症になっても、安心して暮らせるやさしいまち」を目指して、認知症に関する事業を展開していきたいと思っています。



市立角館総合病院から
☎ 54-2111
vol.7

歯科の診療内容について

市立角館総合病院 歯科 千葉卓

当科では患者さまの全身状態に配慮しながらより安全な歯科治療を提供できるよう心がけています。なぜなら、高齢化が進み様々な病気を抱えた患者さまが増えているからです。

代表的な病気として高血圧症、糖尿病、心臓病、脳血管障害、骨粗鬆症等です。当科を受診される患者さまの多くは先に挙げたような病気ををお持ちの方です。歯科治療の中でも特に抜歯のような外科的な治療においては、適切な全身管理を行ったうえで処置が必要であり、一般の歯科診療所での処置が困難な場合もあります。そのため当科では近隣の歯科診療所およびかかりつけ内科と連携を図りながら治療を進めています。

また、当科では顎の骨の中に埋まっている親知らずの抜歯も行っています。親知らずの抜歯は決して簡単なものではなく、専門的な知識や技術が必要となります。なぜなら、親知らずの根の周囲には血管や神経が走行しており、それらの損傷に十分注意しながら処置を行う必要があるからです。新病院に移り歯科用のCTも導入され、レントゲンより正確に親知らずの状態（根の本数、大きさ等）

の確認や神経や血管との位置関係の把握が可能となりました。

その他にも

- ▼口腔や周囲組織の嚢胞（のうぼつ）、腫瘍：歯ぐきや舌、顎の骨の中でのきもの
- ▼口腔や顔面の炎症：痛み、腫れ、膿の流出
- ▼口腔および顔面部の外傷：歯が折れた、欠けた、切り傷等
- ▼顎関節疾患：顎関節症（口が開きづらい、口を開くときに音が鳴る、顎に痛みがある）
- ▼口腔粘膜疾患：口内炎、口の粘膜のただれや痛み
- ▼その他：舌痛症（舌がひりひりする）、口腔乾燥症（口が乾く）

等の診療も行っています。

以上のような疾患は病態により当科での治療が困難な場合もあり、その際は適切な専門機関（大学病院等）への紹介も行っていきます。

少しでも市民の皆さまのお口の健康づくりのお役にたてるよう、尽力してまいります。お口の中のことや気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

第14回

仙北市 産業祭

10月27日・28日

会場：神代市民体育館・駐車場・武道館
(田沢湖神代字野中清水)

※神代カントリーエレベーターから無料シャトルバスを運行します。

問合せ：仙北市産業祭実行委員会事務局（仙北市農業振興課） ☎ 43-2206

農産物や食品加工品など募集中。
多数の出品をお待ちしています。出品していただいた方には粗品プレゼント。
※申し込み用紙が必要な方は JA 各営農センター窓口にあります。(10月24日締切)

●イベント・特別企画

梅若会による芸能発表、子育て応援！手作りおもちゃ展、田沢湖龍神太鼓演奏、神代芸能保存会藤原組、藤波舞踊団演奏会、西木町くりっこ太鼓演奏、西明寺小学校 長ネギ即売、神代小学校器楽部「若葉」、神代小学校 新米販売、生保内小学校あんべいいなチャーハン・ベリーなクッキー販売、神代こども園発表、仙北牛肉の販売、新米プレゼント 100名様 (28日のみ)

●展示部門等

農林産物、かかしコンテスト、木の実の工作会など各種特設展示

●出店

うどん、そば、ラーメンや特産品の販売、園芸材料・林業資材の販売 など